

地域とともにある学校

小合中学校 CS 通信

令和6年11月15日 NO.2

新潟市立小合中学校
CS事務局

日頃より小合中学校の教育活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。10月25日(金)に第2回学校運営協議会を行いましたので、その概要をお伝えします。

委員による授業参観



各学年の授業の様子、今年度新設した防災室を実際に見ていただきました。



【参加者 ※敬称略】

古田治(小合地区民生委員児童委員会) 澤田賢二(小合ブロック青少年健全育成会) 阿部繁(小合地域コミュニティ協議会) 近藤陽一(同窓会) 大竹悦子(保護司) 木村哲朗(新潟薬科大学) 太田公仁(校長)
小林直子(教頭) 山形享(教務主任) 古川雅美(CS 事務員)

会議内容

【学校説明 これまでの教育活動について】

1. 知的特別支援学級の開設

今年度新たに知的支援学級が開設され、職員一同で学級づくりに力を入れており、生徒一人一人、それぞれのペースで勉学に励んでいる。

2. 研究推進 新潟市「食と農のわくわく SDGs学習」指定研究校(R6)

小愛園を開発し、キャリア教育の一環として生産、販売をして利益を上げることを視野に入れ、働くということを学習している。

3. 教員業務支援員の着任

教員の負担軽減を図るため教員業務支援員が配置された。週2回当校に勤務し業務に当たっている。

4. 部活動地域移行の準備

令和8年度からは土日の活動は行わず、平日の活動は職員の勤務時間内に行うこととなる。競技力の向上を図りたい生徒は地域団体に所属し、心身の健康、発達、余暇の活用として運動に親しみたい生徒は当校の部活動を選択してもらうこととなる。それに向けて引き続きPTA総会、新入生説明会の場で方針を保護者に説明していく。



5. 学校運営の改善

PTA会長の負担軽減を目的として、入学式、卒業式の簡素化、PTA入会式及び解散式、PTA会長の挨拶や祝辞を廃止した。

PTA専門部を廃止し、広報誌も廃止した。学年部の活動は継続している。

合唱祭は秋葉区文化会館で単独開催とした。

生徒のライフワークバランス、家庭での時間確保を総合的に鑑み、生徒下校時間の完了時間を、6限がある日は夏場で17時40分とした。

【学校中間評価について】

今年小合中学校は「自己管理能力の育成」を重点目標として取り組みを進めてきた。

① 学習指導

タブレット端末を積極的に活用し、より有効に使うことをテーマとして指導している。

② 生徒指導

自立を促す生徒指導を推進しており、校則を生徒が決め、自ら主体的に判断するなど、生徒自身が納得する生徒指導を行っている。

日常生活で自主管理能力を高めるため、生活ノートを活用し、起床時間、就寝時間を自分で決めさせている。



【これまでの活動について意見、感想】

○専門部、環境整備活動を廃止とのことだが、学校の樹木の管理や整備は伐採も含め適切に管理してほしい。

○CSもあるので学校環境の整備を地域に甘えてはどうだろうか。地域の人に来てくれることで生徒との交流にもつながると思う。

○体育祭、合唱祭を参観し、生徒が主体的に楽しんで活動している姿が印象的だった。自分たちの気持ちを自分たちの言葉で表現できるのはとても素晴らしい。このまま成長して行ってほしい。

次回開催について

第3回協議会(合同会)

令和 11月28日(木)14:30より小合地区コミュニティセンター 大ホール



みなさんの思い、ご意見、情報をお待ちしています。

小合中学校 CS事務局

TEL 0250-22-0942
FAX 0250-22-6567

